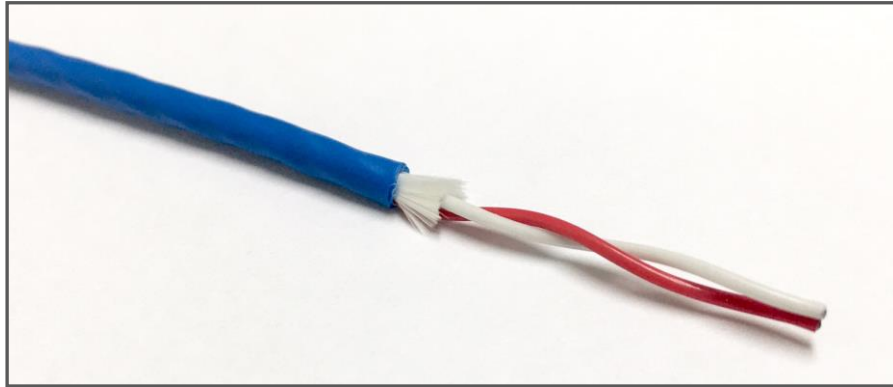


# 200°C耐熱、耐屈曲用補償導線(KX-S-S/E)



KX-S-S/Eは、JIS C 1610-1995に規定されたTYPE-K熱電対の延長リードとして使用される200°C耐熱 KX 耐屈曲用補償導線です。

- 特徴：細径、軽量化を実現し、耐薬品、耐油、耐熱特性に優れた性能を持ち、幅広い環境下での使用に適合します。
- 用途：高温環境下での工作機械、ロボット等の可動部の配線にお薦め致します。
- 導体：JIS C 1610-1995に規定された KX (ニッケル及びクロムを主とした合金 - ニッケルを主とした合金) 0.1φの細線を集合したもので可とう性に優れています。  
温度に対する熱起電力の許容差は-25°C~200°Cにおきまして±1.5°C(クラス1)です。
- 絶縁体 絶縁体/FEP 外被/柔軟型特殊フッ素樹脂  
及び外被：色相 (+)極:赤、(-)極:白、外被:青 ※JIS C 1610 区分2

KX-S-S/E 0.3mm<sup>2</sup>×1P 構造表

公称断面積	導体構成	導体外径	絶縁体 (赤×白)		2ヶ撚り 介在入りテープ巻	外被 (青)	仕上外径
			厚さ mm	外径 mm	外径 mm		
mm <sup>2</sup>	本数/素線径 本/mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm
0.3	40/0.1	0.73	0.25	1.23	2.61	0.6	3.81±0.3

屈曲試験：試験条件

屈曲角度	左右90°
屈曲速度	往復40回/分
荷重	300g
曲げ半径	30mmR
試験結果	30万回以上

屈曲回数：A→B→C→Dで1回とする

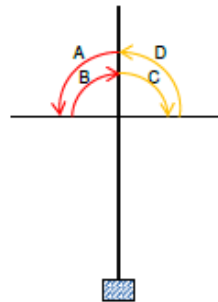


図. 1 屈曲試験における回数